

2019年1月29日

水戸医療センターに通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】2015年1月1日～2018年12月31日の間に、急性期脳主幹動脈閉塞で入院し、血管内治療による再開通療法を受けられた方

【研究課題名】MRI 位置決めスキャン画像による脳主幹動脈閉塞の同定

【主任研究者】 水戸医療センター 脳神経外科 平田浩二
筑波大学医学医療系 脳神経外科 佐藤 允之

【研究代表者】 水戸医療センター 脳神経外科 平田浩二

【目的】急性期脳主幹動脈閉塞を MRI スカウト画像で同定できる可能性について検討し、再開通療法の時間短縮につなげられる可能性を探求する。

【利用するカルテ情報・資料】

診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、画像検査、治療経過

【研究期間】2019年〇月〇日より2020年12月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は研究終了後5年間保存いたします。

【問合せ先】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、または御自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記までお問い合わせください。

御自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2019年12月31日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。